

「松江市新庁舎建設」については、平成 27 年 2 月定例会で松浦市長は、現在の庁舎は耐震調査の結果を踏まえ現地建て替えを表明されました。議会では新庁舎建設特別委員会を設置し今日まで慎重審議をして来ました。この間、基本構想・基本計画を基に、基本設計・実施設計・事業費の状況が示され、今年度工事に着手する予定で進められています。

## 【事業スケジュール】

第 1 期工事：R2 年 12 月～R4 年（新庁舎 1 期分建設）

第 2 期工事：R5 年～R7 年（本館解体、新庁舎 2 期分建設）

第 3 期工事：R7 年～R8 年（別館等解体、外構・別棟）

## 【新庁舎】

延床面積：25,239 m<sup>2</sup>（地下駐車場を含む）

構造：鉄骨造一部鉄筋コンクリート造 \*免震構造

規模：地下 1 階 地上 6 階 《総建築費約 136 億円》

↓【完成予想図】



## 【事業費の状況】

**設計等** 5 億 5504.1 万円  
(基本計画・基本計画・基本設計  
・実施設計・備品設計・事務費 等  
・アスベスト調査・敷地測量調査  
・地盤調査・工事管理委託 等)

**工事費** 136 億 1247.8 万円  
・建築主体工事の 1・2・3 期工事

**その他** 8 億 3248.1 万円  
(備品購入・引っ越し・機械警備  
・駐車場管理システム 等)

事業費合計 150 億円

↓【全体配置図】

## 財源

国 社会資本交付金 2605.2 万円  
市債 一般単独 60 万円  
： 公適債 99 億 6110 万円  
庁舎建設基金 50 億円  
一般財源 1224.8 万円

## 事業に対する市の実質負担

一般単独 60 万円  
公適債の 70% 69 億 7277 万円  
庁舎基金 50 億円  
一般財源 1224.8 万円  
合計 119 億 8561.8 万円

